

萩ものしり修士・博士の会 平成30年度の活動

1. ボランティア清掃

萩まちじゅう博物館をわかりやすく巡る環境を提供するため、また、萩を訪れる方へのおもてなしの一環として、市内に建立されている久坂玄瑞進撃像など5体の銅像清掃を行いました。

実施日 平成30年7月18日（水）

場所 中央公園、萩城跡

内容 久坂玄瑞進撃像、毛利輝元公像など計5体

参加者 14名



2. 萩ものしり博士検定問題に関する史跡等を巡る現地研修

「伊藤博文の生誕地を訪ねる」

伊藤博文の生誕地を訪ねるツアーを実施。萩市佐々並地区をガイド付きで散策し、佐々並地区の歴史、建物、土地の成り立ちなどを学び、昼食は伊藤公の好物であるささなみ豆腐の弁当を食し、伊藤公資料館で学芸員等から説明を受けながら、伊藤博文に関する貴重な展示資料等を見学し、知識を深めました。

実施日 平成30年11月21日（水）

場所 萩往還おもてなし茶屋（旧小林家住宅）、伊藤公資料館など

参加者 40名



3. 萩ものしり博士検定

萩ものしり博士検定において、受付、試験監督など

実施日 平成30年12月2日（日）

参加者

分野	申込者数	受検者数	合格者数	合格率
修士	54人	46人	41人	89.1%
博士	37人	33人	6人	18.2%



4. 萩ものしり博士検定問題に関する研究発表

第8回世話人会手作り講座

世話人会の有志により、日ごろの研究について発表をしました。

実施日 平成30年12月9日（日）

場所 萩博物館講座室

- 内容
- ①二つの航海遠略策
 - ②幕末のリーダー達の変革力
 - ③絵師森寛斎と幕末の活動

参加者 46名

